

## 〔果樹〕

### 1. 常緑果樹

#### 1) 温州ミカン

九州の温州ミカンは表年にあたり着花量は平年並みかやや多くなり、極早生、早生とも平年並みかやや豊作となった。発芽期は気温が高く推移したため1週間程度平年より早く、開花も平年並みかやや速くなったが、熊本では1週間弱遅れた。成熟期は佐賀と熊本の極早生で平年より遅れた他は概ね平年並であった。梅雨期からの少雨による乾燥ストレスで高糖傾向となったが、8月下旬から9月上旬の多雨でストレスが解除され、収穫時には糖度は平年並みかやや高い一方で減酸が平年並みかやや早く、概ね食味良好の果実となった。極早生温州では日焼け果が発生した。

#### 2) 「不知火」系統品種

熊本では平年より5日早く発芽したが平年よりやや遅い開花となった。果実は肥大良好で平年に比べやや豊作となった。糖度・減酸とも平年並、食味も平年並みとなった。冬の降水量は平年並みだったが1月から2月の気温は平年より高く、こはん症や水腐れ症を呈する果実が多発した。

#### 3) ポンカン

鹿児島では発芽、開花とも1週間程度早く、着果量は平年並、果実肥大は良好でやや豊作となった。大分では着花はやや少なかったものの平年並みの生産量となった。糖度は平年並みだったが減酸と着色が遅れた。食味は平年並みとなった。

#### 4) ヒュウガナツ

宮崎では発芽、開花とも平年に比べ10日程度早かった。着花量は平年並みだったが梅雨明け後の少雨で果実の肥大が悪く、やや不作となった。糖度、減酸とも平年並み、食味も平年並みとなった。

#### 5) 甘夏

熊本では平年より6日早く発芽したが開花は8日遅れた一方、大分では開花も10日早まった。果実肥大は熊本では平年並み、大分では不良となったものの生産量はいずれも平年並みとなった。熊本では糖度、減酸も平年並みとなったが、大分では高糖で食味良好となった。

#### 6) タンカン

沖縄と鹿児島では6月から8月にかけて少雨だったものの果実肥大は良好となったが、着花量はいずれも少なく沖縄では不作、鹿児島でもやや不作となった。食味は沖縄では平年並みであったが、鹿児島では糖度が平年より1.1度低くやや不良となった。

#### 7) シークワーサー

沖縄では発芽・開花とも平年より10日早かった。着花量は少なく果実肥大も平年並であったがやや豊作となった。食味は平年並であった。

#### 8) ビワ

長崎の「茂木」はやや多く着花したものの一部幼果で凍害を受けたため生産量は平年並みとなった。おなじく着花がやや多かった鹿児島では豊作となった。いずれも食味は平年並であった。

### 2. 落葉果樹

#### 1) ナシ

平年に比べて開花が4日から2週間程度早かった。着花量は熊本の「幸水」で多かったほかは平年並みかやや少なく、生産量は熊本、長崎、大分の「幸水」でやや豊作、福岡、宮崎、鹿児島で平年並みであった一方、佐賀「幸水」はやや不作であった。好天に恵まれたことから糖度が平年並みからやや高く、食味も平年並みから良となった。一部、日焼け果が発生したほか、「新高」ではみつ症とヤケ果が多発した。

#### 2) カキ

発芽は平年より1週間程度早かったが開花は平年並みとなった。熊本と宮崎で平年並みの生産量となったが、福岡の「富有」ではやや不作であった。糖度は概ね高く、食味は平年並みから良となった。日焼けにより外観が悪化した果実が目立った。

#### 3) ブドウ

発芽は大分と宮崎で平年並みとなった他、1週間程度早かったが開花は平年並みとなった。果実肥大は宮崎の「ハニービーナス」で良好だったが、その他は少雨・高温のため平年並みか不良となった。生産量は佐賀、長崎の「巨峰」でやや不作であった他は概ね平年並みとなった。糖度は平年並みからやや高くなり減酸も平年並みからやや早く、食味も平年並みから良となった。着色は宮崎「サニールージュ」でやや不良となった他は概ね平年並みとなった。

#### 4) モモ

福岡、宮崎とも平年より1週間早く開花した。着花量はいずれも平年並み、果実肥大は福岡「あかつき」で良、生産量は平年並み、一方、宮崎ではやや豊作となった。梅雨期が少雨で好天により品質良く、食味も良好となった。

#### 5) クリ

宮崎では発芽期、開花期とも平年並であった。梅雨明け後も降水量が少なく果実肥大が不良となったが着花量がやや多く、やや豊作となった。食味は平年並であった。

#### 6) キウイフルーツ

福岡では発芽が平年に比べ11日早く開花もやや早まった。着花量は平年並み、果実肥大は良好でやや豊作となった。減酸は平年並みに進んだが糖度が低く食味はやや不良となった。

#### 7) イチジク

福岡では平年より3日早く発芽したが平年並みの時期に成熟した。果実肥大は不良、生産量は平年並みとなった。糖度は平年に比べ1.5度低く食味はやや不良であった。

#### 8) マンゴー

沖縄では果実肥大が不良で、台風23号、24号及び27号の影響もあって不作となった。糖度は高く、食味は平年並みとなった。

#### 9) パインアップル

沖縄では発芽が平年より13日早かったが開花は平年並みとなった。着花量と果実肥大は平年並み、生産量も平年並みとなった。高糖ながら収穫期の酸濃度も高く、食味はやや不良であった。裂果がやや多発した。